

炎症性腸疾患の治療選択

(クローン病・潰瘍性大腸炎)

～わたしらしい生活のために～

炎症性腸疾患（IBD）は、治療方法が確立されていない難病ですが、若年での発症が多く、再燃しないよう長期にわたる治療の継続や定期的な検査が重要です。近年、新しい薬がたくさん開発され、治療の選択肢がひろがっています。

あなたの“わたしらしい生活”を送るための治療選択について、一緒に考えてみませんか。

日時

令和7年11月18日（火）15：30～17：00
受付15:00～

会場

博多区役所 5階集団指導室
（博多区博多駅前2丁目8番1号）

対象

福岡市に居住し炎症性腸疾患を有する方及び
その家族 約50名

内容

- ・ 講演「炎症性腸疾患の治療選択
～わたしらしい生活のために～」
福岡大学医学部 消化器内科学講座
主任教授 平井郁仁 先生
- ・ 講演後に質疑応答の時間を設けます



申込み

- ・ 事前申込みが必要です！
10/1（水）から受付開始
- ・ 申込はWEBまたは電話で
WEB：右の二次元コードから
電話：092-419-1091



☆駐車台数に限りがあるため、できるだけ公共交通機関をご利用ください

お問合せ先

博多区健康課難病担当 092-419-1091